

カヌー体験予約時の確認事項

(1) アウトドア体験について

- 体験は整備された室内とは異なり、刻々と変化する大自然の中で実施され、危険な状況に遭うことも考えられます。
- 乗船前に行う「セイフティーク」(安全説明)をよく理解し、ガイドの判断、指示に従ってください。
- 常に安全を心掛け、自分勝手な行動や、ほかの参加者の迷惑となる行為はせず、自己の行動には責任をもってご参加ください。
- 大別川、別寒辺牛川の流れは大変穏やかです。また、カヌーは気象状況や安全面に留意し実施すれば、決して危ない乗り物ではありません。ただし、自然の中では「全く危険が伴わない乗り物ではない」と言う事も、承知して下さい。
- ガイドが伴う体験中とはいえども、野外活動への認識を持ち、危険回避については、自らも対処するよう、心がけてください。

(2) 天候による中止について

- 体験は雨でも実施できますが、警報発令時などガイドが危険と判断し、体験の中止を事前に決定する場合があります。また、ご集合いただいた後、天候の急変により中止になる場合もございます。晴れていても風速6m以上の場合などは体験場所や体験内容の変更、または体験を中止とさせていただく場合もございます。尚、体験を中止した場合、活動費は発生しないものとさせていただきます。予めご承知おきください。

(3) 予約時に申告していただきたいこと

- 乗船名簿にて、PFD（ライフジャケット）のサイズ、傷害保険加入の有無、蜂アレルギー、心疾患、呼吸器疾患、てんかん、妊娠等の有無をお知らせください。なお、ライフジャケットは身長を目安に選定いただきますが、体重も考慮願います。

(4) 参加対象について

安全上、小学生以上の健康な方。身長が190cm、体重が95kg までの方に限定いたします。なお、18歳未満のお子様は、保護者同伴あるいは保護者承諾書提出にてご参加ください。また、保護者、引率者の方には、お子様、児童・生徒様へ体験時のルール遵守を働きかけ、責任を持って見守っていただきますようお願いいたします。

(5) 傷害保険について

アウトドア活動中におこった不測の事態に備え、ご加入をお願いしております。加入の場合は、体験料とは別に、1名400円の保険料を、お支払いいただいております。ただし、別途「国内旅行傷害保険」「日本スポーツ振興センター」等の保険に加入されている場合はこの限りではありません。

【保険内容】 東京海上日動火災保険株式会社

保険料：400 円/人

通院日額：2000 円/人

入院日額：5000 円/人

死亡・後遺傷害：500 万円/人

(6) 集合場所・時間、移動手段について

集合場所：厚岸水鳥観察館（厚岸郡厚岸町サンヌシ 66 番地）

集合時間：午前の部 10：00 午後の部 13：30

※ネパールからの送迎は行っておりません。現地集合、解散といたします。なお、ネパールから出発される場合は、ライフジャケットのサイズ合わせを行い現地に持参してください。水鳥観察館に直行される場合は、現地でライフジャケットの調整を行います。

(7) 服装・持ち物・装備について

・アウターウェア

真夏でも寒い日があるので薄手のジャケットなどがあると便利です。5～6月、9～10月はその他に薄手のフリースなどがあると便利。気温に合わせて重ね着かどちらか一枚を着用。

・中間着：長袖、長ズボンで速乾性のものがおすすめです。

・帽子：熱中症対策、雨よけ、日焼け防止に。

・手袋：夏でも寒いこともありますのでであると便利です。

・靴：スニーカー等はき慣れた靴。（濡れても良いもの）

・雨合羽：雨天時は必須

・あったら便利な物：サングラス、タオル、ティッシュ、カメラ、虫除け・虫刺され薬、双眼鏡、ドリンクなど

※厚岸は夏でも肌寒い時があります。特にカヌー体験中は、半袖・半ズボンではなく長袖、長ズボンでご参加下さい。また、7月から9月は、アブ、ハチなどの虫が出ることがありますので、できるだけ白系の服装で、濃淡色の色合いの服装はさけた方が良いでしょう。

(8) 乗船可能人数について

・一度の体験活動で乗船できるのは、最大28名となります。なお、小学生以下の場合は、1艇に大人1名乗船を基本とします。ガイドは2艇に分散して乗船し、先頭と最後尾を担当いたします。例外として小学校5、6年生は大人不在での3名乗船を認めますが、前後を必ず大人乗船の艇で見守るようにします。

(9) 感染症対策

・37.5℃以上の発熱がある場合は、体験活動への参加を自粛してください。なお、風邪の症状がある場合はマスク着用へのご協力をお願いいたします。ガイドは状況に合わせてマスクを着用しますので、あらかじめご了承ください。